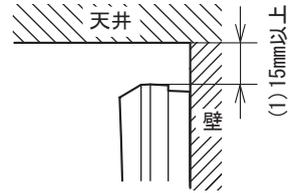


施工の際は、本分電盤に同梱の『住宅用分電盤 施工説明書』も必ずお読みください。

1 住宅用分電盤の取り付け

[1] 取付位置について

- (1) カバーの取り外し・取り付けのスペースを確保するため、天井と本体上部の間隔が15mm以上になるように取り付けてください。
- (2) 照明器具(ダウンライト)の近くに取り付ける場合は、使用されるダウンライトの近接限度距離以上離してください。過熱による変形・火災の原因となるおそれがあります。



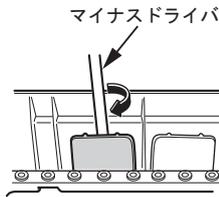
[2] 取り付け、壁の開口について

露出取り付けする場合

- (1) ボックス底面の配線孔に合わせて壁に穴を開けます。
- (2) ボックスの四隅に取り付いているねじでボックスを固定します。

半埋込取り付けする場合

- (1) 右表の開口寸法で壁に穴を開けます。
- (2) ボックス左右側面の薄肉部を利用して、ねじでボックスを固定します。
- (3) ボックス上側面の配線孔用ノックアウト部は、マイナスドライバを差し込み、ひねると開口します。



開口寸法(半埋込用)

[mm]

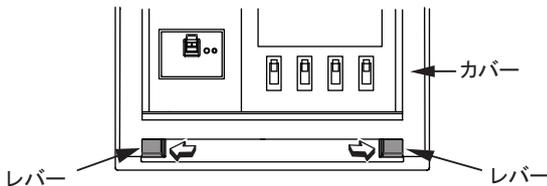
本体寸法(タテ×ヨコ)	開口寸法(タテ×ヨコ)
320×347	304～306×331～333
320×381	304～306×365～367
320×415	304～306×399～401
320×449	304～306×432～434
320×483	304～306×466～468
320×517	304～306×500～502
320×551	304～306×534～536
320×619	304～306×602～604
320×687	304～306×670～672

- ※ 住宅用分電盤の取り付け、壁の開口については、付属の取付補助シートをご利用ください。
- ※ 住宅用分電盤を壁に取り付ける際、ボックスから内器ユニットを取り外すことができます。内器ユニットを固定している5箇所(黄色)のねじ(黄色)を緩め、内器ユニットをスライドしながら取り外してください。

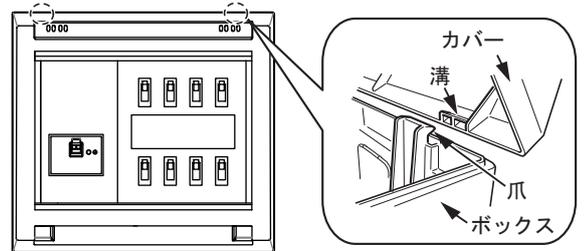
注意 右表の開口寸法は、ボックス底面の寸法と異なります。ボックス底面に合わせて穴を開けないでください。開口寸法が小さい場合、ボックスを無理に取り付けると変形するおそれがあります。

2 カバーの取り外し・取り付け

取り外し カバー下側両端のレバーを外側へスライドさせてカバーを手前へ持ち上げます。

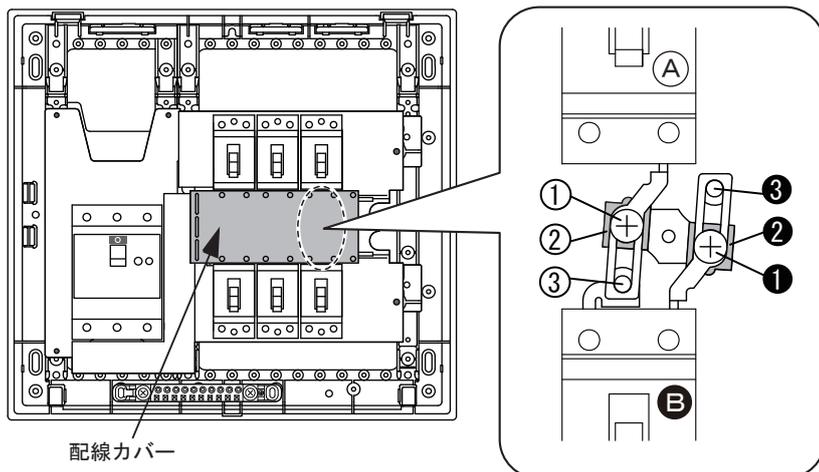


取り付け ボックス上部の爪(2箇所)にカバー上部の溝を引っかけて、カバー下部をそのままボックス側に押し込みます。



3 分岐ブレーカの電圧切り替え

必ず2P2E型(100/200V)のブレーカを使用してください。必ず主幹ブレーカを切ってください。



手順

(1) 配線カバーを取り外します。

(A) のブレーカを200Vに変更する場合

- (2) ①のねじをゆるめます。
- (3) ②の切替片を③側にスライドして動かします。
- (4) ①のねじを③のねじ穴に締めます。
- (5) ねじを増締めします。
- (6) カバー裏面に貼付している200Vシールをブレーカに貼付します。

(B) のブレーカを200Vに変更する場合

- (2) ①のねじをゆるめます。
- (3) ②の切替片を③側にスライドして動かします。
- (4) ①のねじを③のねじ穴に締めます。
- (5) ねじを増締めします。
- (6) カバー裏面に貼付している200Vシールをブレーカに貼付します。

(7) 配線カバーを取り付けます。

4 速結式アース中継端子への電線接続

[1] 速結端子への接続

電線をストリップゲージに合わせて被覆を12mm剥離し、連結端子の奥まで確実に差し込みます。

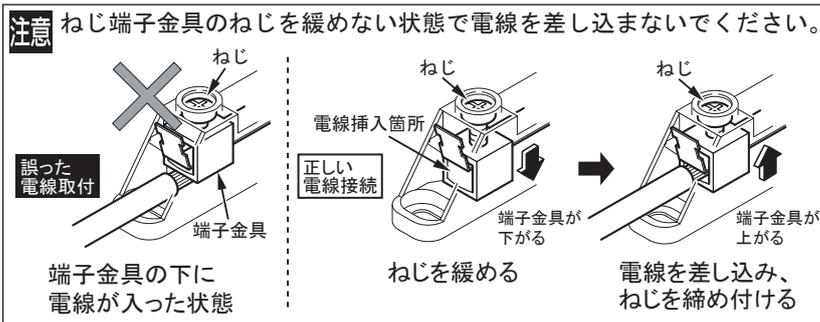
[2] 電線の抜き方

解除ボタン(白色)をドライバなどで押しながら、電線を抜きます。

[3] ねじ端子金具への接続

電線の被覆を15mm剥離し、ねじ端子金具のねじを完全に緩めてから、ねじ端子金具に電線を奥まで差し込み、ねじを締め付けます。

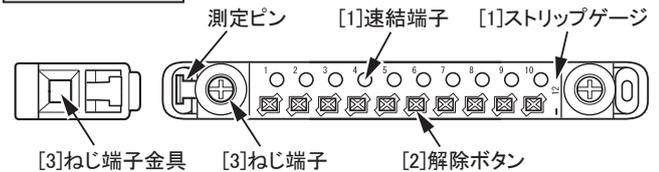
ねじ締め付トルク 1.9 ~ 2.0N・m



注意

- 電線の差し込み部の変形・腐食は、接続不良の原因となります。電線の変形・腐食部分を取り除いた後、電線の被覆を剥離し、接続し直してください。
- 1つの速結端子に2本以上の電線を差し込まないでください。

各部の名称



●接続可能電線(速結式アース中継端子)

速結端子: $\phi 1.6 \cdot \phi 2.0$ Cu(銅)単線専用
 ねじ端子金具: $\phi 1.6 \cdot \phi 2.0$ Cu(銅)単線
 3.5 ~ 14mm² より線

住宅用分電盤 スマートばんの取り扱いについて

■施工上のご注意

注意

- 電気工事は、有資格者(電気工事士)が行ってください。
- ゴミ、コンクリート粉、鉄粉等の異物および雨水等が分電盤、遮断器内部に入らないように施工してください。感電、火災、不動作のおそれがあります。
- 配線作業は上位遮断器を切にし、電気がきていないことを確認してから行ってください。感電のおそれがあります。
- 端子のL相とN相を正しく接続してください。(AC100V回路専用器種の場合)
- 端子方式が溶ダレス端子の器種については、より線のハンダ上げやバンドは行わずに接続してください。分岐ブレーカの端子方式は溶ダレス端子のため、接続にはご注意ください。
- 連続負荷を有する分岐回路の場合、ブレーカに通電する負荷電流は定格電流の80%以下としてください。(内線規程)

■使用上のご注意

注意

- 電気機器のアース端子は必ず接地してください。
- 自動的に遮断した場合は、原因を取り除いてからハンドルを入りにしてください。感電、火災のおそれがあります。
- 漏電遮断器のテストボタンを押して動作確認を行ってください。漏電遮断器が切にならない場合は故障です。電気工事店へ連絡してください。

■保守・点検上のご注意

注意

- 保守・点検は、専門知識を有する人が行ってください。
- 保守・点検は、上位遮断器を切にし、電気がきていないことを確認してから行ってください。感電、短絡のおそれがあります。

テンパール工業株式会社

■本店 〒732-0802 広島市南区大州3-1-42
 代表 TEL(082)282-1341 FAX(082)282-8680

技術問い合わせ窓口 TEL(082)287-9110 FAX(082)283-4534
 受付時間 9:00 ~ 17:30 [月曜日~金曜日(祝・祭日、弊社休業日を除く)]